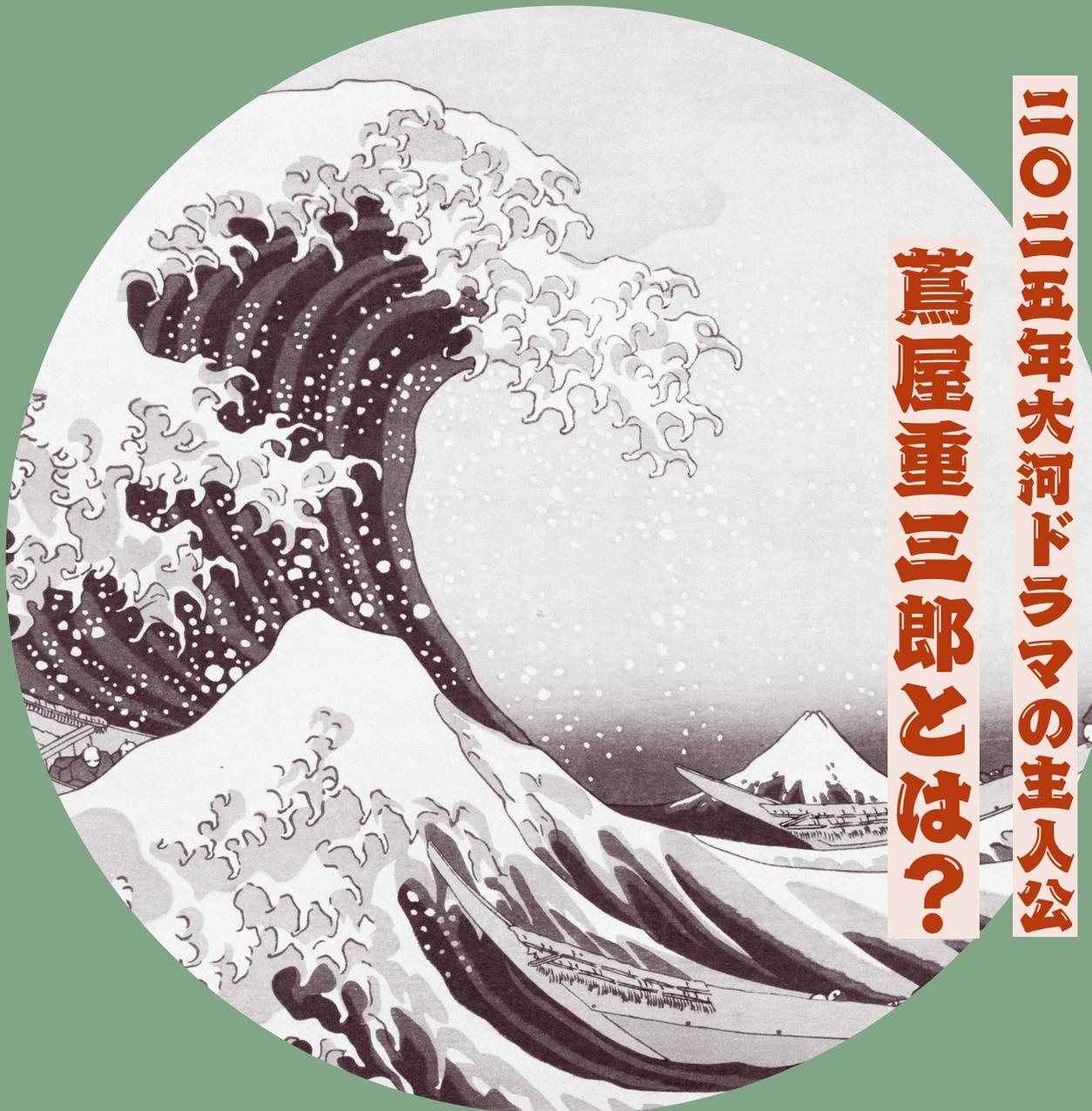


十月四日（土） 十四時～十五時三十分

二〇二五年大河ドラマの主人公

蔦屋重三郎とは？



くるま
うきよ
車
浮世



時代小説家/江戸料理文化研究所代表。1964年大阪生まれ。第18回シナリオ作家協会「大伴昌司賞」大賞受賞をきっかけに会社員から転身。ベストセラーとなった小説『蔦重の教え』と続編の『蔦重の矜持』（双葉社）のほか、『蔦屋重三郎の慧眼』（ディスカバー21）『Art of 蔦重（笠間書院）』『居酒屋 蔦重』（オレンジページ）『蔦屋重三郎と江戸文化を創った13人』（PHP研究所）など、著書は30冊に及ぶ。本年8月、ロサンゼルスで開催中の『NEO-JAPONISM』展にて「浮世絵に見る江戸の食文化」講演開催。

場 所：サンライブ2階研修室兼軽運動室

定 員：先着120人 対象：高校生以上

申込み先：みよし市図書館HP「読書講演会申請フォーム」

よりお申し込みください。9/10（水）9時より受付

問合せ先：生涯学習推進課 0561-34-3111

※電話、窓口の受付はなくなりました。ご注意ください。

※室内履きシューズなどをお持ちください。



主催：みよし市立中央図書館